

認知症と共に生きる

糖尿病と認知症のお話

令和7年6月22日(日)

10時～正午頃

場所:株式会社よんやく

(北島町鯛浜字中須4番地2)

※参加申込み方法等は裏面をご確認ください

徳島県民に多い糖尿病。
実は認知症とも無関係ではありません。
糖尿病と認知症について一緒に学んでみませんか。



参加費
無料

第1部 『糖尿病と認知症』

～最近の糖尿病治療薬も含めて～

講師:いのもと眼科内科 内科担当 猪本 享司先生

第2部 『新たな認知症観と科学的予防の今を知る』

～認知症になっても住み続けられる北島町に～

講師:徳島大学大学院 医歯薬学研究部
地域医療福祉学分野

教授 白山 靖彦先生

【共催】

北島町
チームオレンジ
株式会社よんやく

【問合せ・申込み先】

北島町地域包括支援センター
TEL:088-698-8951

プログラム & 講師紹介

9:30～ 受付開始

10:00～ 開会

10:10～ 講演会

第1部『糖尿病と認知症』

～最近の糖尿病治療薬も含めて～

第2部『新たな認知症観と科学的予防の今を知る』

～認知症になっても住み続けられる北島町に～

12:00 閉会予定

医療法人 いのもと眼科内科

内科担当 猪本 享司(いのもと たかし)先生

1980年3月に徳島大学医学部医学科卒業後、徳島大学医学部第1内科(現在の血液・内分泌代謝内科学講座)入局。

1985年には共同研究者として九州大学理学部生体高分子学科へ国内留学。

その後、徳島赤十字病院等へ勤務の後、1998年6月からいのもと眼科内科に勤務。

1986年に三好賞、2018年に徳島医学会賞を受賞。

徳島大学大学院 医歯薬学研究部
地域医療福祉学分野

教授 白山 靖彦(しらやま やすひこ)先生

三重県行政において厚生労働省等とともに高次脳機能障害施策の発足と発展に寄与する傍ら、川崎医療福祉大学大学院で医療福祉学博士を取得し2005年に大学教員に転身し、現職。

2017年に徳島県地域包括ケアシステム学会を立ち上げるなど、地域包括ケアシステムの深化・推進を図る一方で、厚生労働省審議会、県内行政の福祉計画策定委員などを歴任し、特に認知症関連では2024年度より徳島県認知症施策推進会議会長に就いている。

参加申込み方法

①、②いずれかの方法でお申し込みください。

①お電話から

【申込み先】

北島町地域包括支援センター

TEL:088-698-8951

※氏名、電話番号、住所をお伺いします。

②二次元コードから



【申込み〆切り】

令和7年

6月19日(木)



【定員】

100名

※定員に空きがある場合、

当日の参加も可能です

※いただいた個人情報は

講演会実施の目的以外には

利用致しません